

昭和13年 浜松駅前

(浜松市鴨江別館)

(木下恵介記念館)

①市民の木

戦災で枯れかけたプラタナス を地元民が再生。昭和39年に 「市民の木」と命名された

②旧浜松銀行集会所 (木下恵介記念館)

明治の建築家・中村與資平の 設計で昭和5年に建設。浜松 空襲を潜り抜けて残存。平成 21年からは浜松生まれの映画 監督・木下恵介記念館に。浜 松市指定有形文化財

③旧浜松警察署 (浜松市鴨江アートセンター)

昭和3年に浜松警察署として建設。昭和東南海地震と 浜松空襲を潜り抜けて残った遺産。現在はアートスポットとして活用されている

④浜松復興記念館

戦災復興の記録を残すため 昭和63年に開館。浜松は太 平洋戦争で艦砲射撃を含む 27回の空襲を受け、市街地 の大部分が焦土と化した

5浜松城公園

浜松城を中心に日本庭園や 茶室を持つ市の中央公園。 昭和25年に市制40周年記念 事業「全国こども博覧会」 を開催。以後しばらく、同 所に動物園があった

web上で<mark>当コースを</mark> ご覧になる場合は、こちらからご覧ください。

6 戦災被爆者慰霊碑

浜松の戦死者3549人を弔うため、空爆に苦しむ人々の姿を示す像を建設(昭和54年)。碑文には「悲惨な戦争の絶滅を期し、世界の恒久平和を祈念」と記されている

⑦浜松城

徳川家康が17年間居城。家康の旗印は「厭離穢土 欣求浄土(おんりえど でんぐじょうど)」。私利私欲のための戦いでけがれた土をいとい離れて、永遠に平和な浄土を願い求めて、それを成すという意味

⑧市役所前大通り

戦後の復興、新たな都市計画のシンボルとして新設。 市役所を城内に移転し、そ の前の通りを大手門跡から 北上させ城内を貫通した

9第一番小学校(旧元城小)

明治6年創立の浜松市初の小学校。先輩には井上靖(作家)、 木下恵介(映画監督)、内田 正練(水泳五輪選手)がいる

10旧遠州銀行 (静岡銀行浜松営業部ビル)

明治の建築家・中村與資平 が設計。戦火を潜り抜けた イオニア式円柱を4本持つ。 昭和3年竣工

■作成/浜松商工会議所